

講義名	サービス産業論				授業形態	
担当教員	小川 実紗	開講期・曜日・時間		前期 水曜日 4 時限		
		単位数	2	履修開始年次	2 年生	ナンバリング・コード

主題と概要

本科目では、現代社会におけるサービス産業の構造について社会学の視点から読み解いていく。具体的には、サービス業における労働の特徴、観光産業の構造、ファッション産業の成り立ち、消費文化の仕組みなどについて、扱う。これらの事例を社会学の諸概念を用いながら考察し、第3次産業としてのサービス業の今日的な特徴や課題について検討する

到達目標

- 現代社会におけるサービス産業の発展の歴史、業界の仕組みを論じることができる。
- サービス産業に関連する社会学の概念を理解し、説明することができる。
- サービス産業にまつわる現状の社会的課題を社会学の視点から分析することができる。

提出課題

授業内で①平常点課題、③期末レポートを課す。
①平常点課題については、毎回の授業内でミニレポートの提出を課し、提出を持って出席扱いとする。
なお、授業日数の3分の1を超えて欠席した場合は、成績評価対象外とする。
いずれの課題においても剽窃（出典を表記しないネット記事の書き写し・コピー）は不正行為とみなす。
他の人の課題を等々/写させる行為も不正行為である。
②期末レポートでは、授業内容を理解できているかの確認と、具体的事例に基づいて自分の考えを論じることができるかの二つの側面から評価する。

課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法

平常点課題（ミニレポート）として寄せられたコメント・質問を、授業内で適宜紹介し、応答する。

評価の基準

成績評価は①平常点課題（30%）②期末レポート（70%）によって行う。
これらにおいては、（Ⅰ）授業理解度（授業で扱った概念や理論について理解・説明できているか）
（Ⅱ）分析・考察（授業で学んだ概念や理論を用いて、特定の現象の原因や仕組みを論理的に説明できているか）を問う。

履修にあたっての注意・助言他

日常生活のなかでも身の回りのサービス産業に関する情報や知識を積極的に集めておくことで、授業内容についての理解もより深まることが期待される。

教科書

・使用しない、					

参考図書

・生きることの社会学、	川田耕	世界思想社		9784790717348
・観光学全集〈第6巻〉観光産業論、	林清編著	原書房		9784562092024
・ファッションで社会学する、	藤田結子,成実弘至，辻泉編	有斐閣		9784641174313

その他

授業計画

- 授業の導入：「サービス産業」とは何か
予習内容：シラバス並びにポータルサイト「Ryuka Portal」に事前に提示する講義資料を見たらうで、自分が興味を持った内容をまとめたうえで講義に出席すること。（120分）
復習内容：講義ノートを整理・復習し、授業内容の理解を深めること。（120分）
- 観光から読み解くサービス産業の構造①：旅行・観光産業の位置づけ、旅行・観光の消費活動
予習内容：「Ryuka Portal」に事前に提示する講義資料を見たらうで、自分が興味を持った内容について言葉の意味や具体的な事例を調べたうえで講義に出席すること。（90分）
復習内容：講義ノートを整理・復習し、授業内容の理解を深めること。それをふまえ、自分の考えを整理しておくこと。（150分）
- 観光から読み解くサービス産業の構造②：宿泊産業、ホスピタリティ
予習内容：「Ryuka Portal」に事前に提示する講義資料を見たらうで、自分が興味を持った内容について言葉の意味や具体的な事例を調べたうえで講義に出席すること。（90分）
復習内容：講義ノートを整理・復習し、授業内容の理解を深めること。それをふまえ、自分の考えを整理しておくこと。（150分）
- 観光から読み解くサービス産業の構造③：インフラ整備、交通運輸業、「CA」という表象
予習内容：「Ryuka Portal」に事前に提示する講義資料を見たらうで、自分が興味を持った内容について言葉の意味や具体的な事例を調べたうえで講義に出席すること。（90分）
復習内容：講義ノートを整理・復習し、授業内容の理解を深めること。それをふまえ、自分の考えを整理しておくこと。（150分）
- 観光から読み解くサービス産業の構造④：旅行業、個人旅行と団体旅行
予習内容：「Ryuka Portal」に事前に提示する講義資料を見たらうで、自分が興味を持った内容について言葉の意味や具体的な事例を調べたうえで講義に出席すること。（90分）
復習内容：講義ノートを整理・復習し、授業内容の理解を深めること。それをふまえ、自分の考えを整理しておくこと。（150分）
- 観光から読み解くサービス産業の構造⑤：リゾート開発
予習内容：「Ryuka Portal」に事前に提示する講義資料を見たらうで、自分が興味を持った内容について言葉の意味や具体的な事例を調べたうえで講義に出席すること。（90分）
復習内容：講義ノートを整理・復習し、授業内容の理解を深めること。それをふまえ、自分の考えを整理しておくこと。（150分）
- 観光から読み解くサービス産業の構造⑥：他産業と観光（農林漁業と観光、製造業と観光、産業観光）
予習内容：「Ryuka Portal」に事前に提示する講義資料を見たらうで、自分が興味を持った内容について言葉の意味や具体的な事例を調べたうえで講義に出席すること。（90分）
復習内容：講義ノートを整理・復習し、授業内容の理解を深めること。それをふまえ、自分の考えを整理しておくこと。（150分）
- サービス産業を読み解く視点①：「感情労働」
予習内容：「Ryuka Portal」に事前に提示する講義資料を見たらうで、自分が興味を持った内容について言葉の意味や具体的な事例を調べたうえで講義に出席すること。（90分）
復習内容：講義ノートを整理・復習し、授業内容の理解を深めること。それをふまえ、自分の考えを整理しておくこと。（150分）
- ファッションから読み解くサービス産業の成り立ち①：産業革命の余波
予習内容：「Ryuka Portal」に事前に提示する講義資料を見たらうで、自分が興味を持った内容について言葉の意味や具体的な事例を調べたうえで講義に出席すること。（90分）
復習内容：講義ノートを整理・復習し、授業内容の理解を深めること。それをふまえ、自分の考えを整理しておくこと。（150分）
- ファッションから読み解くサービス産業の成り立ち②：メディアと消費、記号としての消費
予習内容：「Ryuka Portal」に事前に提示する講義資料を見たらうで、自分が興味を持った内容について言葉の意味や具体的な事例を調べたうえで講義に出席すること。（90分）
復習内容：講義ノートを整理・復習し、授業内容の理解を深めること。それをふまえ、自分の考えを整理しておくこと。（150分）
- ファッションから読み解くサービス産業の成り立ち③：グローバルゼーション
予習内容：「Ryuka Portal」に事前に提示する講義資料を見たらうで、自分が興味を持った内容について言葉の意味や具体的な事例を調べたうえで講義に出席すること。（90分）
復習内容：講義ノートを整理・復習し、授業内容の理解を深めること。それをふまえ、自分の考えを整理しておくこと。（150分）
- ファッションから読み解くサービス産業の成り立ち④：バリモードからファストファッションまで
予習内容：「Ryuka Portal」に事前に提示する講義資料を見たらうで、自分が興味を持った内容について言葉の意味や具体的な事例を調べたうえで講義に出席すること。（90分）
復習内容：講義ノートを整理・復習し、授業内容の理解を深めること。それをふまえ、自分の考えを整理しておくこと。（150分）
- サービス産業を読み解く視点②：自己アイデンティティとしての消費
予習内容：「Ryuka Portal」に事前に提示する講義資料を見たらうで、自分が興味を持った内容について言葉の意味や具体的な事例を調べたうえで講義に出席すること。（90分）
復習内容：講義ノートを整理・復習し、授業内容の理解を深めること。それをふまえ、自分の考えを整理しておくこと。（150分）
- サービス産業を読み解く視点③：広告と「豊かさ」の表象
予習内容：「Ryuka Portal」に事前に提示する講義資料を見たらうで、自分が興味を持った内容について言葉の意味や具体的な事例を調べたうえで講義に出席すること。（90分）
復習内容：講義ノートを整理・復習し、授業内容の理解を深めること。それをふまえ、自分の考えを整理しておくこと。（150分）
- 授業の総括：我々の生きる社会とサービス産業

授業形態（アクティブ・ラーニング）

☐ ア：PBL（課題解決型学習）	イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
☐ ウ：ディスカッション、ディベート	エ：グループワーク
☐ オ：プレゼンテーション	カ：実習、フィールドワーク
☐ キ：その他（A-L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）	

卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

サービス産業分野の諸現象を社会学の視点から本科目では読み解いていく。こうした視点を得ることは、卒業認定・学位授与の方針として示されている「流通科学大学の学生が卒業時に共通して身につけておくべき資質・能力」のなかでも、特に「情報収集力」「情報分析力」「課題発見力」などを養うことにつながる。

双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述

レポート課題の提出などは、ポータルサイト「Ryuka Portal」を通して行う。また授業内ではサービス産業の動向をより分かりやすくイメージしてもらうために、レジュメだけでなく新聞資料や映像資料も積極的に使用する。サービス産業が社会とどのような関係にあるのかを意識しながら、新聞資料（労働や消費などに関連する新聞記事）、映像資料（サービス産業に関するドキュメンタリーや映画など）を視聴することや、講義内容への理解がより深まることが期待される。

実務経験の有無及び活用

備考
